

チカ × チカ アイドル

～地下アイドルの実態を覗いてみませんか？～

Chika (underground) × Chika (close) idol
 ~Would you like to understand the real situation of chika idol?~

白戸ゼミ
 チーム・アングラ
 team・angura

研究背景

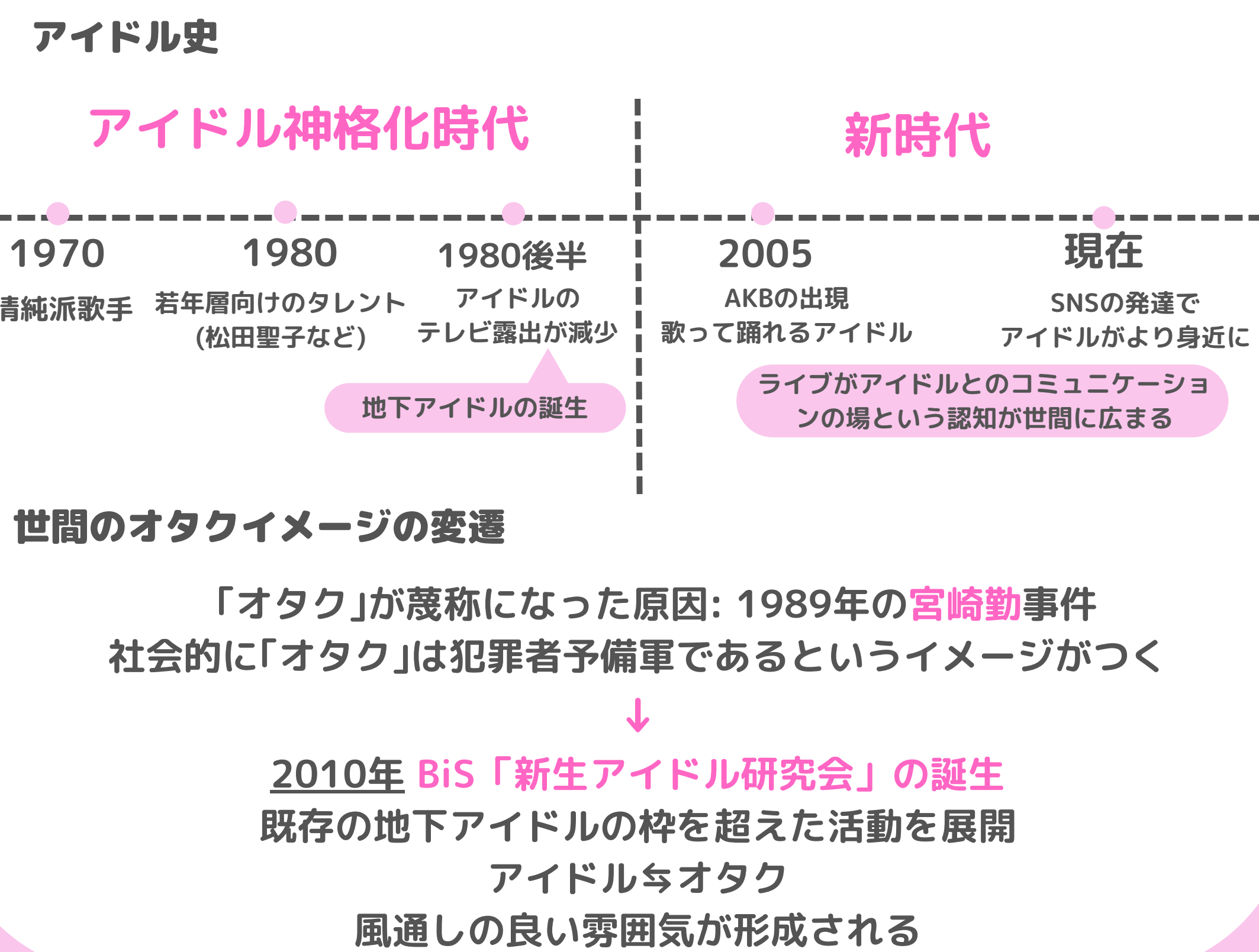
- どんなテーマやりたい??
- 闇を暴きたい!
- 地下アイドルの過激なやつ Youtubeで見たことある 動画視聴中...
- 指キス..やばいね 地下アイドルってそんな過激なんや

地下アイドルのイメージ アンケート結果

- 20代女性: アイドルとファンが繋がってそう
- 20代男性: 炎上しがち・売れる前の原石
- 30代男性: お金稼ごのための活動
- 40代女性: 売れてなさそう

そのイメージ... 本当に正しいのだろうか?

地下アイドルの歴史



有識者取材: 姫乃たま、板倉享平

地下アイドルの定義

- Zeppでの単独ライブを行ったことがない
- チェキ撮影や握手会を主な収入源としている
- 自己認知は問わない

※今回の取材における便宜上の定義です

予備知識

- 「地下アイドル」と言われている人々で自認をしている人は一部であり、あくまで他者(世間)が定義づけたものだという
- 「地上」アイドルになりたいと思っているが、活動の規模感から地下と捉えられてしまっているアイドルは、一般的に「ライブアイドル」と呼ばれている

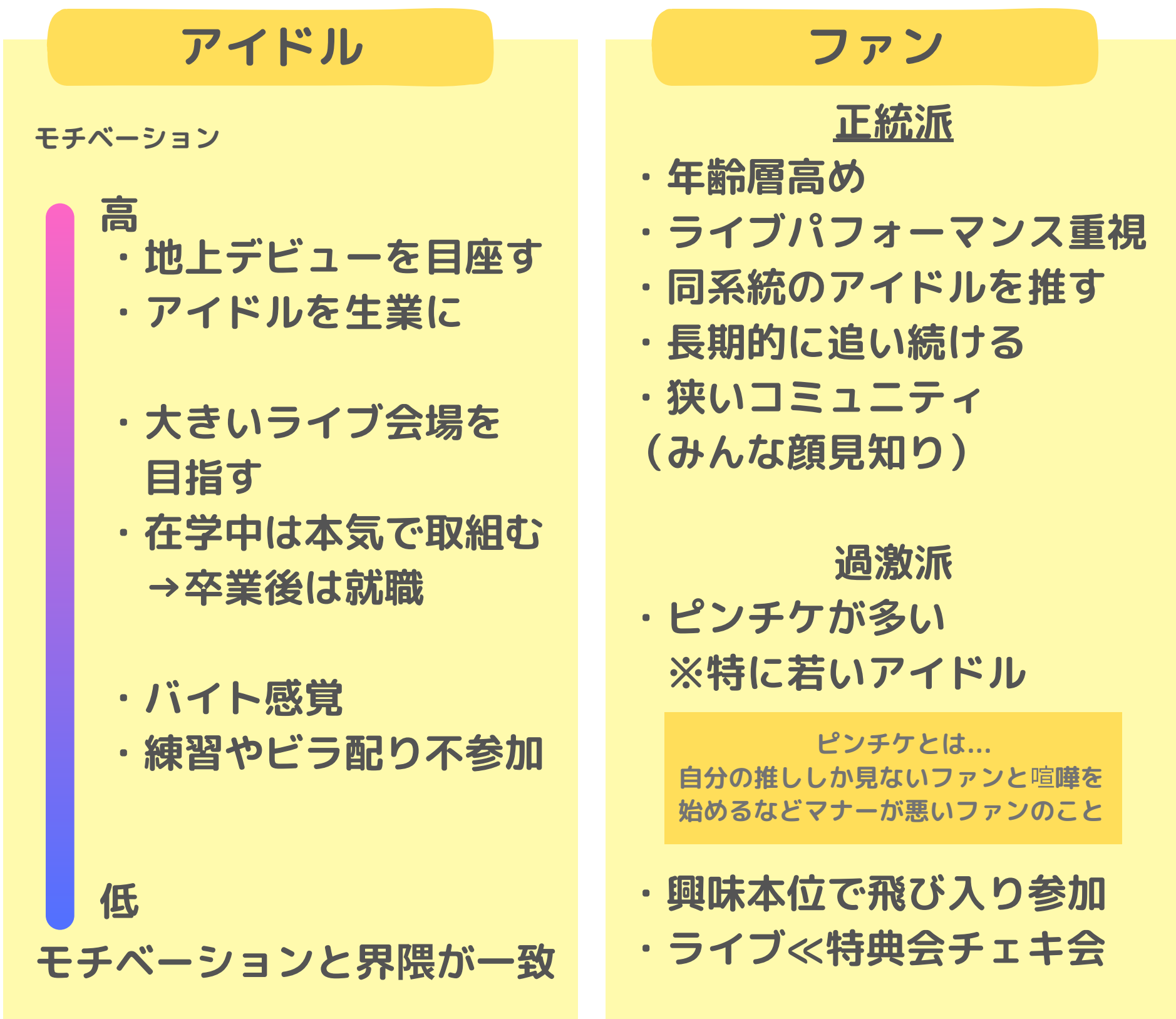
有識者取材: 児島真理奈

事件簿#1

境界の違うアイドルと対バンするとトラブルが起きる

市場拡大の難しさ

① アイドル・オタクの住み分け問題



② 未対応の運営
 トラブルが起きた際に対応してくれるスタッフがいなく → 未解決のまま悪化していく

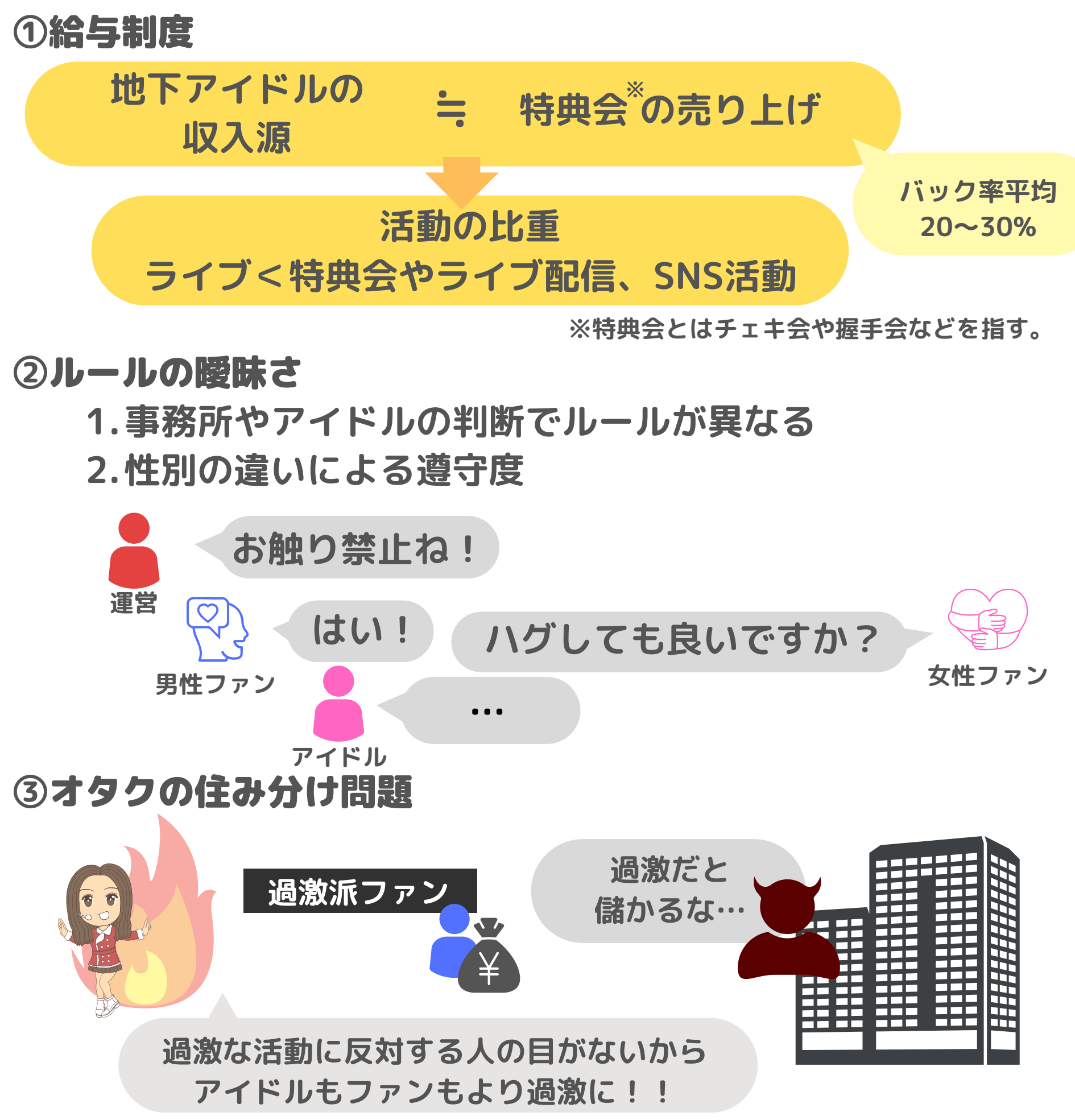
関連問題

- ライブハウスの外でのファン同士のトラブル①
- メンバー間でもモチベーションや目指す目標が異なる①
- アイドルとのトラブルをSNSで発信 → 炎上商法①
- 一部の過激な層が地下アイドルイメージを悪化させる①

事件簿#2

「アイドル」の活動として、レッスン・ライブよりも チェキ会・特典会に注力している現状 なかには、風営法に抵触する可能性のある特典会まで...

アイドルの枠組みを超えた活動と過激チェキ会



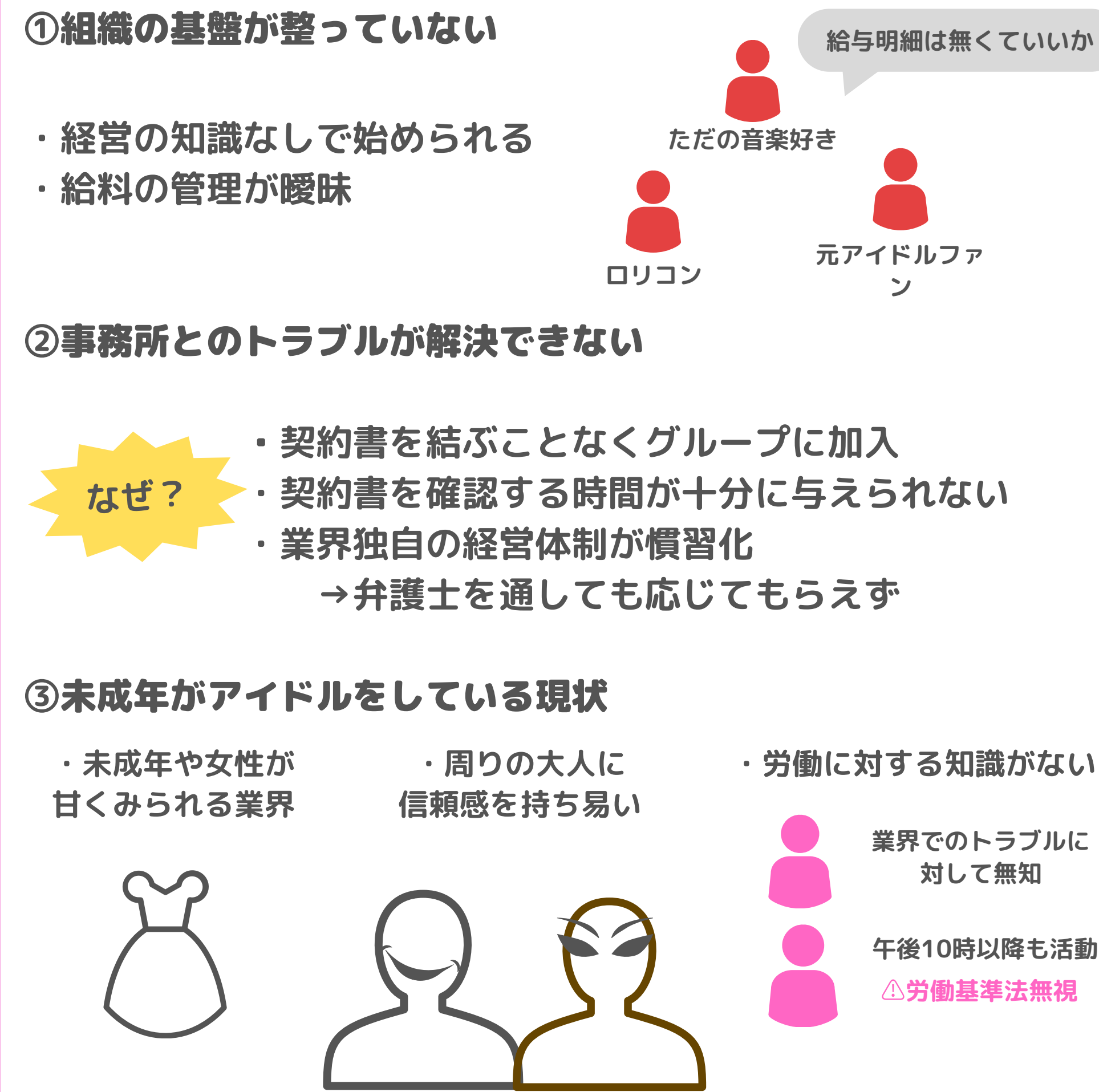
関連問題

- コロナ禍ではライブの収入がゼロに①
- チェキの売り上げで給料が決まるため、過激化する①
- プライベートの時間を使って、SNS対応をする①
- チェキ会でのルール説明がないグループがある②

事件簿#3

マネージャー(30代)とメンバーの1人(10代)が付き合い、グループの全報酬を持ち逃げ → 報酬は、美容整形代や2人の旅行代に...!!

運営業界で慣習化した経営体制と未成年アイドルの存在



関連問題

- 税金を支払っていない①
- 契約書がないため勝手にやめて音信不通になるアイドルがいる②
- 未成年アイドルの長時間拘束③
- ファンからのプレゼントを事務所チェックなしで使用③

有識者取材

植田 康孝

江戸川大学 マス・コミュニケーション学科教授

Q1. 地下アイドルの特徴は何ですか?

メジャーにはないファンとの近さ。知名度よりも熱量が重視されている。昔は「アイドル=職業」と考えられていたが、今は様々なモチベーションでアイドルをやっている。その一例が、「かわいいと言われたい」という承認欲求である。

Q2. 地下アイドルはどんなビジネスモデルですか?

ジャニーズ等の男性アイドルは「ファンクラブ会員」によるサブスクモデル。一方、AKB48等の女性アイドルは「グッズ販売モデル」である。地下アイドルは、後者の『グッズ販売モデル』に該当し、単価の低いチェキや投げ銭等が収入の基盤となる。

Q3. なぜ地下アイドルは過激化するんですか?

資格など必要としないため、誰でも地下アイドルになれてしまう。だからプロレベルに達していない低質の地下アイドルが出てきてしまう。過激化の根拠は質の低さである。

写真: 江戸川大学HP 教員紹介より

深井 剛志

旬報法律事務所所属

地下アイドルの契約を巡る事件を数多く担当

Q1. なぜ杜撰な運営体制なのですか?

社長一人で運営する事務所があったり、組織自体が確立していないところが多い。なかには、音楽が好きなどの理由で、社会人マナーや経営ノウハウを知らないままアイドル運営を始める人もいる。そのため、セクハラ・パワハラやコンプライアンスを守らないケースが増える。そのほか、低賃金といった問題については、地下アイドルの負担を大きくしないと儲けられないという理由もあると思う。

Q2. 事務所の中には地下アイドルに不利な契約を結ぶこともありますが、なぜそれが成り立つのですか?

契約を結ぶときに、確認する時間が設けられないこともある。また、契約自体も一般人同士のものであるため、それを監視することも難しい。

Q3. 地下アイドル・運営が抱える問題と日本社会が抱える問題を教えてください。

日本社会が抱える「自己責任論」や「やりがい搾取」といった問題と似た部分はある。地下アイドルは、「やりがいのある仕事だから、低賃金でも仕方がない」、「好きなことをするため、売れるためには、我慢しないとイケない」と考える。

写真: 旬報法律事務所HP 弁護士紹介より

-まとめ-

- 地下アイドル業界における、過激化といった諸問題の根源にはアイドル側・オタク側共にモチベーションやきっかけ、目的に大きな差があることが考えられる
- 「アイドル」という存在もコロナなどの社会情勢を経て、在り方が変わってきている
- アイドルがより「近く」「親しみやすい」存在になっていると同時に、運営の杜撰さや、管理の難しさが露呈している

運営やアイドルといった職業が、誰でも簡単に参戦できるようになったことで **プロフェッショナリズムの崩壊** が起きている

有識者まとめ

アイドル取材まとめ

参考文献まとめ



● 稲垣あみ「ジャニーズの光と影」関西大学 (http://www2.itc.kansai-u.ac.jp/~h-tomita/img/pdf/test/inagaki.pdf) .
 ● 田中浩史「日本の「コミュニケーション・アイドル」の未来に関する考察-AKB48のコミュニケーション売り込み手法を手掛かりに」COMMUNICATION IN CULTURE 2016. (https://atomi.repo.nii.ac.jp/?action=repository_uri&item_id=1392&file_id=21&file_no=1) .
 ● 松原 千穂、水野みか子「70年代から現在に至るまでの女性アイドル像」名古屋大学工学部 (http://data.jssa.info/paper/2019v11n01/10.Matsubara.pdf) .